

平成28年度行方市立麻生中学校 キャリア教育全体計画

【関連する教育法規等】

- ・教育基本法
- ・学校教育法
- ・学習指導要領

【本県の教育目標】

- ・ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう。
- ・じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う。
- ・郷土を愛し協力しあう心を育てる。

【本県のキャリア教育目標】

- ・キャリア教育の理解と学校の教育活動全体を通じたキャリア教育の充実
- ・児童生徒の発達の段階に応じた小学校段階からの組織的・系統的なキャリア教育の推進
- ・家庭・地域との連携によるキャリア教育の

【目指す学校像】

- 生徒や保護者が誇りに思える学校
- 地域に開かれた魅力ある学校

【行方市教育大綱】

自然と歴史に育まれ 未来を切り拓く 心豊かでたくましい人づくり

【学校教育目標】

- 主体的に学び たくましく未来を切り拓く 知性あふれる生徒を育成する
- 《知》 確かな学力を身に付けることができる。
- 《徳》 思いやりの心とたくましい心をもつことができる。
- 《体》 健康な身体をもつことができる。

【目指す生徒像】

- 自ら考え 行動できる生徒
- 認め合い 励まし合う生徒
- あいさつができる生徒

生徒の実態

- ・規範意識が高く、真面目に取り組むことができる。
- ・学校行事等は積極的に参加し集団意識が高い。
- ・物事に対して主体的に取り組むことが苦手である。
- 家庭・地域の実態や保護者の願い、期待
- ・自然豊かな農村地域であり、農業に従事している家庭や市内の工場や会社に勤める家庭が多く職住接近している。
- ・核家族が少なく3、4世代がそろって生活している家庭が多い。
- ・学校行事等に積極的に参加し、教育活動への関心が高い。

【目指す教師像】

- 明るく積極的な教師
- 指導力のある教師
- 人間性豊かな教師

【本校の重点目標】

- 1 確かな学力の定着を図る。
- 2 人とのかかわりを通して磨き合い、思いやりの心とたくましい心を育成する。
- 3 健康の増進に努め、気力・体力の向上を図る。
- 4 地域に開かれた魅力ある学校づくりに努める。
- 5 小中一貫教育を推進し、学びや育ちの連続性や系統性の充実を図る。

【キャリア教育の全体目標】

自分の可能性を信じて行動できる生徒を育てる
Try and Error(トライ&エラー)

人間関係形成・社会形成能力	◎自己理解・自己管理能力	◎課題対応能力	キャリアプランニング能力
他者と協力・協働して社会に参画し、形成するために ・他者の個性を理解する力 ・他者に働きかける力 ・コミュニケーション・スキル ・チームワーク ・リーダーシップ	自己の肯定的な理解に基づき主体的に行動する、自らの思考や感情を律し、進んで学ぼうとするために ・自己の役割の理解、前向きに考える力 ・自己の動機付け ・忍耐力 ・ストレスマネジメント ・主体的行動	従来の考え方や方法にとらわれずに、物事を前に進めていくために ・情報の理解・選択・処理 ・本質の理解 ・原因の追究 ・課題発見 ・計画立案 ・実行力 ・評価・改善	様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成するために ・学ぶこと・働くことの意義や役割の理解 ・多様性の理解 ・将来を設計する力 ・情報を取捨選択する力 ・実践・改善

【各学年の重点目標】◎は本校研究の重点

第1学年 自分を知らう	第2学年 自分を磨こう	第3学年 自分を実現しよう
◎自分の良さや個性が分かる。 ◎自己と他者の違いに気付き、尊重しようとする。 ◎集団の一員としての役割を理解し、果たそうとする。 ◎将来に対するおおまかな夢やあこがれを抱く。	◎自分の言動が、他者に及ぼす影響について理解する。 ◎社会の一員としての自覚が芽生えたとともに、社会や大人を客観的にとらえる。 ◎将来への夢を達成するうえで、現実の問題に直面し模索する。	◎自己と他者の個性を尊重し、人間関係を円滑に進める。 ◎社会の一員としての義務と責任を理解する。 ◎将来設計を達成するための困難を理解し、それを克服する。

教科	目標
国語	目的や場面・意図に応じ、日常・社会生活にかかわることなどについて、系統的に話す・聞く・書く・読む能力を指導して身に付けさせるとともに、考えをまとめ、広げ、深めようとする態度を育てる。
社会	諸資料の読み取り方の基礎を身に付け、様々な社会的事象と自分との関わりについて考え、将来に目を向けて積極的に活動しようとする姿勢を身に付ける。
数学	数学的活動を通して、数学的な表現や処理の仕方を習得し、事象を数理的に考察し表現する力を高め、それらを活用して考えたり判断したりしようとする態度を育成
理科	科学的な知識や概念を用いて合理的に判断し、多面的、総合的な見方を身に付け、日常生活や社会で活用できる力を育成する。
音楽	音楽活動の楽しさを体験する活動を通して、音や音楽への興味、関心を高め、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、生涯にわたって音楽に親しんでいく態度を育成する。
美術	事物や事象のよさや美しさの感じ方や見方を広げ、根拠を明らかにして自分の考え方や批評する力を育成する。
保健体育	明るく豊かな生活を営む態度を育成する。
技術科	ものづくりなどの実践的、体験的な活動を通して、技術と社会や環境とのかかわりについて理解を深め、技術を適切に評価し活用する能力と態度を育成する。
家庭科	家庭や社会の一員として、生活の自立を目指す態度を育成する。
外国語	外国語を通じて、積極的なコミュニケーションを図り、自己理解や他者理解を深め、お互いを尊重し合う態度を育成する。
道徳	自らの生き方や他者との関わりについての自覚を深め、互いに尊重し合う態度を育成する。
特別活動	望ましい集団生活を通して、集団や社会の一員として、自主的、実践的態度を育成し、自己を生かす能力を養う。
総合的な学習の時間	自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよい問題を解決する資質や能力を育成する。